



令和5年(2023年)6月30日(金)



梅雨?夏?



梅雨空が続くかと思えば、晴れてムシムシと不快な日々が続きます。遠方から通学するお友達ばかりなので、学校に来るだけでも一苦労だと思います。木曜日の昼休みは、あまりの暑さに外や体育館での遊びが制限されました。熱中症などにも十分お気を付けください。

今は梅雨の折り返し時期だそうです。梅雨後半は梅雨前線が活発になり、激しい雷雨なども心配されます。自然災害は困りものです。安全が1番なのですが、どこかで本物の「雷」や「虹」を見る機会がないかなとも思っています。

たなばたのお話

27日(火)、図書館司書の岩田さんに、パネルシアターで「たなばた」のお話をしてもらいました。幼稚部の子どもたちにたなばたの内容をどのように理解させるか、教員も頭を悩ませているところですが、あまり細かいことは気にせず、とにかくお話を楽しむことが一番だと思います。毎年、この時期に同じ話を繰り返し聞くことで、その年代に応じた理解が少しずつ進んでいくことでしょう。以前、「神様って誰?」と聞かれて、どうやって説明しようかと慌てたことがありました。今だったら「空の上にいるえらい人。長い杖を持ってて、空を飛んだり、何でもできちゃうんだよ。」などと答えるでしょう。「神様は必ずおじいさん?」「杖を持っていたっけ?」「間違った知識を教えたらどうしよう・・・」と不安を覚えるところですが、子どもの知識もアップデートを重ね、徐々に正しい知識になっていくものです。思い切って楽しいお話に発展させても良いですね。知識を教えるというよりは、自由に発想する力を育てたいと思います。



わくわくタイムで泥んこ遊びをしたよ

27日(火)、わくわくタイムの時間は泥んこ遊びです。水がかかるので、補聴器具をはずして自由に遊ばせました。最初は恐る恐る足を水たまりに入れ、「つめたーい！」と怖気づいていましたが、顔はにこにこです。次第に大胆になって、最後はお尻を水につけても平気になっていました。「泥を人にかけないでね」「泥の手で人に触らないでね。」など最低限のルールを伝え、幼少時ならではの体験を楽しみました。保護者の皆様、お洗濯ありがとうございました。



わくわくタイムで忍者になったよ

忍者の訓練じゃ！「にん！にん！」と言いながらジャンプ！忍び足！ロープをくぐって！手裏剣さばきはみんな上手！見事に当たりました。「手裏剣は人に向けてはだめだよ」と伝えてあります。お家で危険のないように遊んでください。

